

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月 4日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	換気空調系タービン建屋排気ファン(B)出口流量発信器において、指示値不良(指示値のハンチング)が認められたため、当該計器を点検・修理。	GⅢ	12月3日
2	3・4号廃棄物処理設備	放射性廃棄物処理系プラスチック固化設備粉体ホッパ供給装置(A)において、エアノッカー(付着粉体自動払い落とし装置)の動作不良(動作しない)が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	11月29日
3	3・4号廃棄物処理設備	3号機焼却設備空気予熱器他の点検期限を2020年3月としていたが、焼却設備の停止期間短縮を図るため、マニュアルに従い技術評価を実施し、点検実施期限を2020年4月まで延長。	GⅢ	12月2日